



本校の読書活動推進が『文部科学大臣表彰』を受けました。

※今般の状況下、「子どもの読書活動推進フォーラム」自体が縮小開催（4月23日、都内該当校・団体のみ）となり残念ながら表彰式への出席は叶いませんでした。

七つ星

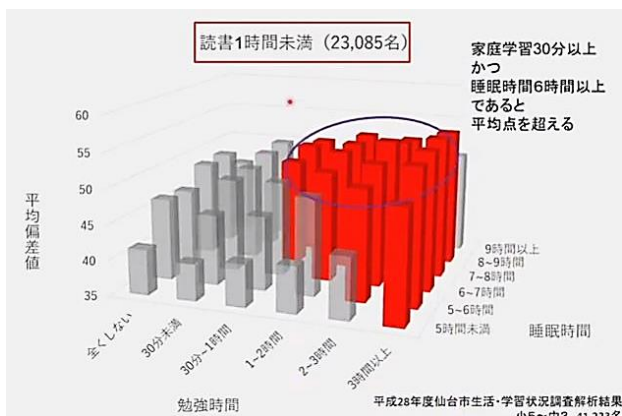
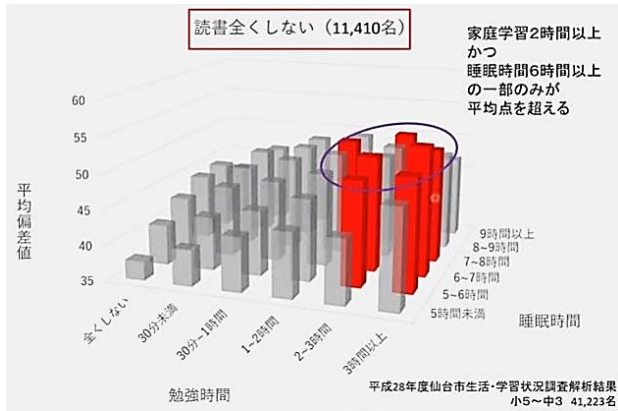
校訓 「志高く」

校長 前田 倍成



読書習慣

【読書習慣、勉強時間、睡眠時間と学力の関係】 東北大学教授 川島 隆太 氏



令和3年度「子どもの読書活動推進フォーラム」で東北大学川島隆太教授の特別講演がありました。その中で気になった内容を紹介します。

左図は全国学力・学習調査解析結果に基づくデータ資料です（見難くてすみません）。

左上図ですが、読書を全くしない子どもは、家庭学習を2時間以上し、かつ6時間以上の睡眠をとったとしても、その一部の子しか平均点を超えられなかったことを示しています。

左中図では、1時間未満の読書をしている子どもは、家庭学習を30分以上し、睡眠を6時間以上とると平均点を超えていることを示しています。

左下図は、1時間以上の読書習慣を身に付けている子どもは、家庭学習が30分未満であっても、6時間以上の睡眠をとっている子であれば平均点を超えていることを示しています。

川島教授は、読書をたくさんする子どもたちの脳を調査し、読書をしない子の脳に比べ、大脳白質（神経束）がよく発達していることを明らかにした上で、「読書習慣をもつことで、脳が活性化し、言語を扱う左大脳の情報処理がよりしやすい脳に変わってくる。読書活動は子どもの脳をよりよい脳につくりかえる力がある」のだと言います。

参考: youtube「令和3年 子どもの読書活動推進フォーラム」
<https://www.youtube.com/watch?v=1FUtod6MrB0>

開校以来、本校の読書活動推進は、図書ボランティアのみならず、読み聞かせボランティアのみならずのご尽力に支えられています。今後も子どもたちがさらに本に親しみ、より多くのすてきな本に出会えるよう取組を進めてまいります。

— 前期児童委員会発足！ —

高学年のテーマは「貢献」。今年度も6年生がリーダーシップを発揮し、主体的に責任感をもって役割を果たそうとする、そんな姿を大いに期待しています。制限がある中ですが、創意工夫を凝らした活動をお願いします。

4月27日（火）、TV放送ではありましたが、児童委員会各委員長の任命式を行いました。熱意にあふれる力強い抱負を聞くことができました。



委員会名	委員長氏名	今後の活動に向けて一言
企画委員会	吉野蓮之介	志賀小をよりよくできるような企画を立てるように頑張ります。
図書委員会	西 紗月	今まで以上に多く本を借りてもらえるように精一杯努力します。
ボランティア委員会	櫻井 清陽	ちょっとボランティアなど全校の役に立てるように頑張ります。
環境委員会	西浦 希華	全校の皆さんが生活しやすい環境づくりができるように頑張ります。
保健委員会	中泉 創	全校の皆さんが気持ちよく生活できるよう清潔検査など頑張ります。
給食委員会	大石枇央莉	給食を楽しめるよう栄養についての情報をわかりやすく伝えます。
音楽委員会	小松 望夢	学校の皆さんが音楽を楽しめるように精一杯頑張ります。
体育委員会	林 歩莉	元気で明るくいられるよう工夫して運動できる場をつくりたいです。
放送委員会	山澤 有結	聴き取りやすい放送, 楽しい放送をお届けできるように頑張ります。

— 保護者のみなさまへ —

◇ 授業参観、ありがとうございました。

20日（火）、22日（木）の両日、地区別での授業参観を開催しましたところ、全体の87%と、大変たくさんの保護者のみなさまに授業での子どもたちの様子、先生の様子を見ていただくことができました。新学期が始まって3週間弱、まだまだ至らぬ点もあったかと思いますが、今後も指導の工夫改善を図り子どもたちの成長につながるよう努めてまいります。ご多用の中での参観、本当にありがとうございました。

◇ 新型コロナウイルス「ステージⅢ（感染まん延特別警報）」へ引き上げ

全国的には4都府県での緊急事態宣言再々発出、隣県でも小学校クラスターが発生する中、石川県の状況が「ステージⅢ」へ引き上げとなり、県教委からも改めて感染防止行動（人との接触機会の低減）の周知徹底を図るよう依頼がありました。

大型連休目前ですが、地域医療を守り、大切なご家族や自らの身を守るためにも、以下の点について、どうかご理解とご協力をお願いします。

- ① 大型連休が始まります。不要不急の外出を控えることや、帰省を含めた県外との不要不急の往來の自粛など、慎重なご判断、行動をお願いします。
- ② 今後万が一お子様やご家族がPCR検査を受けるようなことが生じた場合には、速やかに学校までその旨ご連絡ください。
- ③ 日々の生活でも、手洗い、マスク着用、三密回避など、これまでの感染防止行動の継続、徹底をお願いします。